

公益社団法人 日本医学物理学会
2024 年度 定時社員総会 議事録

1. 開催日時 2024 年 4 月 13 日(土) 18:20-19:30

2. 場 所 パシフィコ横浜会議センター 418 会議室

3. 社員総数 議決権のある当法人会員総数 124 名
総会員の議決権の数 124 個
出席会員数(委任状による者を含む) 102 名(出席 46 名、委任状 56 通)
この議決権の総数 102 個

4. 審議事項

第1号議案 2023 年度事業報告の件
第2号議案 2023 年度決算報告(貸借対照表及び正味財産増減計算書)承認の件
第3号議案 理事・監事選任の件
第4号議案 その他

報告事項

2024 年度事業計画に関する件
2024 年度予算に関する件
2023 年度委員会報告

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

定款第 15 条の規定により、福田茂一会長が議長の任につき、出席者 46 名ならびに委任状 56 通を確認し、本総会の決議が有効であることを確認した後議事に入った。

第1号議案 2023 年度事業報告の件

議長は標記に関して担当理事に報告を求め、水野秀之総務担当理事が報告を行った。

第2号議案 2023 年度決算報告(貸借対照表及び正味財産増減計算書)承認の件

引き続き議長は標記に関して担当理事の説明を求め、赤羽恵一会計担当理事が 2023 年度決算の説明を行い、続いて新保宗史監事が 2023 年度の会計監査報告を行った。

第 1 号議案および第 2 号議案は慎重に審議した結果、満場一致で承認可決した。

第3号議案 理事・監事選任の件

議長は、2023 年度実施の代議員選挙および理事候補・監事候補選挙の説明を求め、川村慎二選挙管理委員長が経緯および結果の説明を行った。続いて、「理事・監事選挙細則」第 8 条の規定により、理事候補者および監事候補者 1 名ごとに選任を行い、賛成多数をもって理事 16 名および監事 2 名は承認された。

理事

石川正純	石原佳知	磯辺智範	小澤修一	角谷倫之
黒河千恵	張 維珊	歳藤利行	中村光宏	成田雄一郎
西尾禎治	沼崎穂高	納富昭弘	林 直樹	福田茂一
水野秀之				

監事

赤羽恵一	櫻井良憲
------	------

第4号議案 その他

議長は、出席の代議員にその他審議事項についての発議を求めたところ特になしと認められたため、すべての審議事項は終了した。

報告事項 2024年度事業計画に関する件

議長は標記に関して担当理事の説明を求め、水野秀之総務担当理事が説明を行った。

報告事項 2024年度予算の件

議長は標記に関して担当理事の説明を求め、赤羽恵一会計担当理事が説明を行った。

報告事項 2023年度委員会報告

議長は標記に関して各委員会委員長、英語論文誌編集担当理事に委員会活動に関する説明を求め、各委員会委員長、英語論文誌担当理事が説明を行った。(委員長欠席の編集委員会については水野秀之総務担当理事が委員会報告を代読した。)また、福田会長より納富昭弘代議員が第131回日本医学物理学学会学術大会大会長に決定したことが報告された。

以上をもって予定の議事および報告を終了し、議長は出席者より発議・質問を募ったところ、代議員より以下の提案がなされた。

- ・ ダイバーシティの観点から女性や若手、医師等の代議員枠を設けた方が良いのではないかと。(宇都宮悟代議員、唐澤久美子代議員)
- ・ 医学物理士認定試験を受験する学生に配慮し、秋季大会の開催時期を遅らせてはどうか。(根本光代議員)
- ・ 医学物理士の数が初めて減少したことから本学会と医学物理士認定機構が連携強化を図り医学物理士の社会的地位の確立を目指すこと。(唐澤久美子代議員)
- ・ ワークバランスを考慮した社員総会の開始時間や開催方法を検討してはどうか。(角谷倫之代議員)

再度議長は出席者より発議・質問を募ったが、特になしと認められたため、議長は議事および報告がすべて終了した旨を述べ、議長以外の議事録署名人として張維珊代議員の選任を提案し、賛成多数で承認され、19時30分に閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し議長及び議事録署名人がこれに記名押印する。

2024年4月13日

公益社団法人日本医学物理学学会 2024年度定時社員総会

議長 会長 福田茂一

議事録署名人 代議員 張維珊